

多木化学の水溶性アルミニウム塩

長年培った機能性アルミニウム材料技術をベースに、液体タイプ・粉末タイプの基本製品を取り揃えています。目的に応じた改良組成もございますので、お気軽にご相談ください。

	タキセラム®	タキバイン®		リン酸アルミニウム系バインダー			
一般名	塩基性乳酸アルミニウム	高塩基性塩化アルミニウム		第一リン酸アルミニウム (基本組成)		リンリッチ組成	アルミリッチ組成
銘柄名	M-160P	#1500	#3000	100L	100P	アシドホス® 75	タキアルファ® WR-100B
状態	粉末	液体	粉末	液体	粉末	液体	液体
Al ₂ O ₃ (%)	35.0	23.5	49.5	8.5	17.5	9.0	6.5
pH	5程度 (Al ₂ O ₃ 5%)	4程度 (Al ₂ O ₃ 7%)	—	2以下	—	2以下	2以下
乳酸 (%)	48.0	—	—	—	—	—	—
Cl (%)	—	8.15	17.0	—	—	—	—
P ₂ O ₅ (%)	—	—	—	33.0	65.5	50.0	23.5

- ・上記数値は性状の代表例で、規格ではありません。
- ・液体品については自然発生的に沈殿を生じる場合があります。



多木化学株式会社

化学品営業部 精密化学品営業グループ

〒675-0131 兵庫県加古川市別府町新野辺3050番地

TEL: 079-437-8836 URL: <https://www.takichem.co.jp/>

サンプル等のご相談は下記のお問合せフォームで賜っております。

<https://www.takichem.co.jp/contact/>

タキセラム®（塩基性乳酸アルミニウム）

①セメント系耐火物の添加剤として

（通気率向上） タキセラムは弱酸性の性状であり、pH を中性～弱アルカリにシフトさせることで、その pH 変化にしたがってゲルを生成します。ゲル化する際に取り込まれた水が乾燥時に蒸発することにより微細構造に影響を与え、通気率向上の効果が期待できます。

（消化抑制） タキセラムを添加した場合、ゲル化による骨材へのコーティング効果、乳酸のキレート効果等が複合的に作用することによりマグネシア等の塩基性骨材に対する消化抑制効果が期待できます。

（その他） 耐火物の乾燥強度の向上等が期待できます。

②各種セラミックス原料として

タキセラムはアルミナ原料として種々のセラミックスへの適用が可能です。例えば、コンクリートへの添加によって、鉄筋の錆止め、通気率向上が期待できます。

タキバイン®（高塩基性塩化アルミニウム）

①セラミックス繊維の原料として

タキバインは耐熱性に優れ強度が高いセラミックス繊維を効率的に生産できるアルミナ原料として有用です。

②各種セラミックス原料として

工業用主原料としての長年の実績から、繊維以外の各種複合素材の原料として、新規開発への適用が期待できます。

リン酸アルミニウム系バインダー

①耐火物バインダーとして

リン酸アルミニウム系バインダーは第一リン酸アルミニウムを基本組成として、酸と反応するような不純物の混入に強いリンリッチ組成と、低温で耐水性が得られるアルミリッチ組成を揃えています。いずれの組成も補修材や鋳物砂等の不定形耐火物、あるいは不焼成煉瓦等の定形耐火物向けに高温耐性があるバインダーとして実績があります。

②カーボン素材

リン酸酸性のため、金属等の無機材料に表面処理を施すことができます。また、脱水縮合反応による硬化機構により、カーボン素材の気孔封止による酸化抑制等の新規開発への適用が期待できます。